

製品安全データシート

PS-10G(R)1/3

会社名：ファイバーダイン 株式会社

住所：東京都港区芝2-5-19

TEL 03-3453-2951 FAX 03-5442-0356

作成日 2005/06/01

【製品名（化学名、商品名など）】 タックダイン PS-10G 主剤

【物質の特定】

単一製品・混合物：混合物

化学名：(1)固形球キ樹脂 (2)トルエン (3)キシレン (4)イブタノール 他

成分及び含有量：(1) - (2)10~20% (3)10~20% (4)5~10% 他

化審法番号：(1)7-1283 (2)3-2 (3)3-3 (4)2-3049 他

CAS番号：(1)25068-38-6 (2)108-88-3 (3)133-20-74 (4)78-83-1 他

【危険有害性の分類】

分類の名称：引火性液体、急性毒性液体、その他の有害物質

危険性：非常に燃えやすい液体(危険物第四類第一石油類)

有害性：含有している溶剤の蒸気を吸引すると溶剤中毒を起こすことがある。
皮膚に触れると皮膚障害を起こすことがある。

【応急措置】

目に入った場合：直ちに清浄な水で15分以上洗眼し、眼科医の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：汚染した衣服等は直ちに脱ぎ、多量の水及び石鹸で付着部分を十分に洗い流す。

蒸気または発生ガス：直ちに空気の新鮮な場所に移し、毛布等で保温し安静にさせ、速やかに医師を吸入した場合の手当てを受ける。呼吸が停止している場合は、人工呼吸を行い、呼吸困難な場合は、酸素吸入を行う。

飲み込んだ場合：毛布等で保温して安静にさせ、速やかに医師の手当てを受ける。意図的に嘔吐させてはならない。

【火災時の措置】

消化方法：初期の火災には、粉末、炭酸ガス消火器や乾燥砂を用いる。
大規模火災の際には、泡消化剤等を用いて空気を遮断することが有効である。

消火器：一般油消火用（粉末、泡、炭素ガス）乾燥砂。

【漏出時の措置】

風下の人を非難させる。付近の発火源となるものを速やかに取除く。屋内の場合は処理が終了するまで十分に換気を行う。

作業の際は、保護手袋、前掛け等を着用し、皮膚に付けないようにする。吸入を避け、必要に応じて、防毒マスク（有毒ガス用）、送気マスク等を着用する。

少量の場合：吸収性のあるウエス等で吸い取り、密閉できる空容器に回収する。

大量の場合：土砂等で流れを止め、下水、河川、低所に入り込まないように安全な場所に導いてシャベル等で密閉容器に回収し、残りは少量の場合と同様に処理する。

【取扱い及び保管上の注意】

- 取扱い：火気、静電気、火花、アークを発生するもの、または高温点火源使用禁止。
 皮膚に付けないよう、保護手袋、前掛け等を着用する。
 作業衣、手袋等に付着したまま着用しない。
 局所排気装置等により、作業環境を許容濃度以下に保つように努める。
 必要に応じ防毒マスク、ホースマスクを着用する。
 休憩所等には、洗顔、洗眼、手洗い等の設備を設け、取扱い後に手、顔等をよく洗う。
 衣服等に付着した場合には、着替える。
 労働安全衛生法、消防法等の関連法規に準拠して作業する。
- 保管：危険物屋内貯蔵庫に保管する。高温、高湿を避ける。

【暴露防止措置】

- 管理温度：H₂C 100ppm、キリン 100ppm、イブタール 50ppm
 許容濃度：H₂C 100ppm、キリン 100ppm、イブタール 50ppm
 設備対象：局所排気装置、洗顔、手洗い場の設置
 保護具：保護眼鏡：ゴーグル
 保護衣：木綿製が望ましい。
 保護手袋：ゴム手袋等、液を通さない物
 呼吸用保護具：有機ガス用防毒マスク、ホースマスク

【物理/化学的性質】

- 外観：粘度の低い着色液体
 揮発性：あり
 比重：no data
 水溶解度：難溶
 沸点：108～140
 融点：no data

【危険性情報】

- 引火点：7.5
 発火点：415
 爆発限界：1.00～7.00%
 安定性：通常の状態では安定
 爆発性及び引火性：非常に揮発性かつ、引火性の液体である。
 引火性 室温で蒸気を発散し、空気と一定割合で混合すると爆発性混合ガスとなる。
 キシレン他含有する溶剤の蒸気は、空気より重いので低い所に滞留しやすい。

【有害性情報】

- 刺激性：目、鼻、喉を刺激する。
 急性毒性：H₂C LD50(ラット、経口) 7000mg/kg
 キリン(混合) LD50(ラット、経口) 4300mg/kg
 イブタール LD50(ラット、経口) 6.2m/kg

【環境影響情報】

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので取扱いには注意すること。
 特に、製品や洗浄液が地面、川や排水溝に直接流れないように対処する事。

【廃棄上の注意】

廃棄物の処理及び清掃に関する法律ならびに都道府県条例等に基づく
焼却処理か、許可を受けた処理業者に委託する。容器やウエス等も同様に扱う。

【輸送上の注意】

火気厳禁、天地無用
容器にキズを付けぬよう、丁寧に扱う

【主な摘用法令】

消 防 法 : 危険物第四類第一石油類 (非水溶性液体) (2 0 0) 危険等級
労働安全衛生法 : 法第 5 7 条 名称等を表示する有害物
 令別表第 1 危険物 (引火性の物)
 有機則 第 2 種有機溶剤
船 舶 安 全 法 : 危険則 第 3 条告示別表第 5 引火性液体類
P R T R 法 : 第 1 種指定化学物質 (227 トリソ : 10 ~ 20%、 63 キソソ : 10 ~ 20%)
その他
 航空法、港湾則に該当物質

【そ の 他】

危険・有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取り扱いには十分に注意をしてください。
引用文献 : 『エポキシ樹脂及び硬化剤の正しい取扱いの手引き』 エポキシ樹脂技術協会編

製品安全データシート

PS-10G(H)1/3

会社名：ファイバーダイン 株式会社

住所：東京都港区芝2-5-19

TEL 03-3453-2951 FAX 03-5442-0356

作成日 2005/06/01

【製品名（化学名、商品名など）】 タックダイン PS-10G 硬化剤

【物質の特定】

単一製品・混合物：混合物

化学名：(1)変性ポリアミン (2)トルエン (3)イブタノール

成分及び含有量：(1)20~30% (2)50~60% (3)10~20%

化審法番号：(1)7-1477 (2)3-2 (3)2-3049

CAS番号：(1) - (2)108-88-3 (3)78-83-1

【危険有害性の分類】

分類の名称：引火性液体、急性毒性液体、その他の有害物質

危険性：非常に燃えやすい液体(危険物第四類第一石油類)

有害性：含有している溶剤の蒸気を吸引すると溶剤中毒を起こすことがある。
皮膚に触れると皮膚障害を起こすことがある。

【応急措置】

目に入った場合：直ちに清浄な水で15分以上洗眼し、眼科医の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：汚染した衣服等は直ちに脱ぎ、多量の水及び石鹼で付着部分を十分に洗い流す。

蒸気または発生ガス：直ちに空気の新鮮な場所に移し、毛布等で保温し安静にさせ、速やかに医師を吸入した場合の手当てを受ける。呼吸が停止している場合は、人工呼吸を行い、呼吸困難な場合は、酸素吸入を行う。

飲み込んだ場合：毛布等で保温して安静にさせ、速やかに医師の手当てを受ける。意図的に嘔吐させてはならない。

【火災時の措置】

消化方法：初期の火災には、粉末、炭酸ガス消火器や乾燥砂を用いる。
大規模火災の際には、泡消化剤等を用いて空気を遮断することが有効である。

消火器：一般油消火用（粉末、泡、炭素ガス）乾燥砂。

【漏出時の措置】

風下の人を非難させる。付近の発火源となるものを速やかに取除く。屋内の場合は処理が終了するまで十分に換気を行う。

作業の際は、保護手袋、前掛け等を着用し、皮膚に付けないようにする。吸入を避け、必要に応じて、防毒マスク（有毒ガス用）、送気マスク等を着用する。

少量の場合：吸収性のあるウエス等で吸い取り、密閉できる空容器に回収する。

大量の場合：土砂等で流れを止め、下水、河川、低所に入り込まないように安全な場所に導いてシャベル等で密閉容器に回収し、残りは少量の場合と同様に処理する。

【取扱い及び保管上の注意】

- 取扱い：火気、静電気、火花、アークを発生するもの、または高温点火源使用禁止。
 皮膚に付けないよう、保護手袋、前掛け等を着用する。
 作業衣、手袋等に付着したまま着用しない。
 局所排気装置等により、作業環境を許容濃度以下に保つように努める。
 必要に応じ防毒マスク、ホースマスクを着用する。
 休憩所等には、洗顔、洗眼、手洗い等の設備を設け、取扱い後に手、顔等をよく洗う。
 衣服等に付着した場合には、着替える。
 労働安全衛生法、消防法等の関連法規に準拠して作業する。
- 保管：危険物屋内貯蔵庫に保管する。高温、高湿を避ける。

【暴露防止措置】

- 管理温度：H₂ 100ppm、キ₂ 100ppm、イブ₂ 50ppm
 許容濃度：H₂ 100ppm、キ₂ 100ppm、イブ₂ 50ppm
 設備対象：局所排気装置、洗顔、手洗い場の設置
 保護具：保護眼鏡：ゴーグル
 保護衣：木綿製が望ましい。
 保護手袋：ゴム手袋等、液を通さない物
 呼吸用保護具：有機ガス用防毒マスク、ホースマスク

【物理/化学的性質】

- 外観：粘度の低い透明な液体
 揮発性：あり
 比重：0.90(20)
 水溶解度：難溶
 沸点：108~112
 融点：no data

【危険性情報】

- 引火点：4.5
 発火点：415
 爆発限界：1.00~10.6%
 安定性：通常の状態では安定
 爆発性及び引火性：非常に揮発性かつ、引火性の液体である。
 引火性 室温で蒸気を発散し、空気と一定割合で混合すると爆発性混合ガスとなる。
 H₂他含有する溶剤の蒸気は、空気より重いので低い所に滞留しやすい。

【有害性情報】

- 刺激性：目、鼻、喉を刺激する。
 感作性：アレルギー性皮膚炎や、ぜん息の症状になることがある。
 急性毒性：H₂ LD50(ラット、経口) 7000mg/kg
 イブ₂ LD50(ラット、経口) 6.2m/kg

【環境影響情報】

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので取扱いには注意すること。
 特に、製品や洗浄液が地面、川や排水溝に直接流れないように対処する事。

【廃棄上の注意】

廃棄物の処理及び清掃に関する法律ならびに都道府県条例等に基づく
焼却処理か、許可を受けた処理業者に委託する。容器やウエス等も同様に扱う。

【輸送上の注意】

火気厳禁、天地無用
容器にキズを付けぬよう、丁寧に扱う

【主な摘用法令】

消 防 法 : 危険物第四類第一石油類 (非水溶性液体) (2 0 0) 危険等級

労働安全衛生法 : 法第57条 名称等を表示する有害物

令別表第1危険物 (引火性の物)

有機則 第2種有機溶剤

船 舶 安 全 法 : 危険則 第3条告示別表第5引火性液体類

P R T R 法 : 第1種指定化学物質 (227 トリ : 50 ~ 60%)

その他

航空法、港湾則に該当物質

【そ の 他】

危険・有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取り扱いには十分に注意をしてください。

引用文献 : 『エポキシ樹脂及び硬化剤の正しい取扱いの手引き』 エポキシ樹脂技術協会編
